

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1313570074					
病院名	日野市立病院					
所在地	東京都日野市多摩平4丁目3-1					
管理者氏名	院長 井上 宗信					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	300床	0床	0床	0床	0床	300床
承認年月日	令和4年3月31日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	イ 紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	① / (② - (③ + ④ + ⑤))	72.5 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	9,061 人
	②初診患者数	15,409 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	1,609 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	1,299 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤)	122.6 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	15,320 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	地域医療支援センター長
登録医療機関数	218 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	218 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	276 件
共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	276 件
共同利用病床数	2 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	CT・MRI・骨密度
共同利用可能な施設等	各科診療室、処置室、手術室、手術室、医療機器、オープンベッド、会議室、図書室、講堂など

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	2,536 (2,192)
救急搬送以外の救急患者数	2,641 (2,471)
合計 (うち初診患者数)	5,177 (4,663)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	重症処置室・救急処置室 (心電計、小手術機材、除細動器、簡易人口呼吸器等)、CT室、MRI室、手術室、検査室 (検体、細菌、病理)、X線TV室 ※いずれも24時間体制
優先使用可能な病床数	10 床
専用病床数	10 床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	29人	18人
うち専従数	0人	6人
看護師数 (准看護師含む)	14人	0人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	4人	0人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	研修委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	8 人
研修施設	講堂、その他オンライン配信等

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	26 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	26 回
研修会延べ参加人数	1,030 人
うち院外のみ延べ参加人数	1,030 人
症例検討会の開催回数	1 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	25 回
研修の内容	事例・症例紹介、知識共有

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	診療情報センター長
管理担当者	診療情報管理室長
診療に関する諸記録の管理方法	診療録管理規定、情報システム運用管理規定に基づき管理
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	医事課所定の鍵が掛かるキャビネットにて管理

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	診療情報センター長	
閲覧担当者	診療情報管理室長	
閲覧方法	原則診療情報管理士へ依頼を頂き、立ち合いのもと閲覧。閲覧手順や場所は特に定めていない。	
前年度の総閲覧件数		0 件
閲覧者別延べ件数	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	学識経験者（院外）	
委員数		11 人
	うち院外	11 人
委員会の開催回数		4 回
委員会の概要	<p>学識経験者や医師会等に所属する医師、公募市民、市理事者から構成される委員会で主に下記の内容について報告、議論した。</p> <p>委員会名：日野市立病院運営協議会</p> <p>(1) 令和6年度開催実績</p> <p>第1回 令和 6年 4月18日</p> <p>第2回 令和 6年 8月22日</p> <p>第3回 令和 6年11月21日</p> <p>第4回 令和 7年 2月20日</p> <p>(2) 主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度の病院体制・主要事業 ・ 令和5年度決算状況 ・ 入院・外来実績 ・ 経営強化プランの進捗状況 ・ 地域医療支援病院の取り組み ・ 診療報酬改定に係る対応 ・ 院内の研修・広報活動 <p style="text-align: right;">等</p>	

8 患者相談の実績

相談を行う場所	1階相談室、各病棟カンファレンスルーム	
主たる相談対応者	ソーシャルワーカー、看護師	
相談件数		2,556 件
相談の概要	<p>受診相談、入院相談、医療・療養相談、経済的相談、社会制度の説明・紹介、転院・退院相談、心理的相談、家族問題（DV・虐待等）、クレーム対応</p>	

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	日本医療機能評価機構より認定を受けている。 ※令和6年度時点では機能種別版評価項目3rdG:Ver2.0 一般病院2〔初回2005/1/24認定、2020/5/18更新〕

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	当院の経営状況や経営強化プランの進捗状況、地域に向けた勉強会などの発信について、自院ホームページや市広報を通じ病院利用者、日野市民へ発信している。

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	患者総合支援室に所属するソーシャルワーカー4名、退院支援看護師4名が主に転院・退院調整、介護サービス事業所への連絡調整等を行っている。 入院時支援看護師3名も所属しており、入院前から退院時に予測される問題等の把握に努めている。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	■がん術後地域医療連携パス 普及させるための取組として、日野市立病院にて手術を終えた患者について「日野市立病院がん術後経過観察表」を基にかかりつけ医と情報共有を行っている。日野市医師会にパスの説明を行い医師会員に周知している。